

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

平成27年1月22日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	プロセス計算機炉心性能計算機サーバNo. 1に動作不良を確認した。当該サーバを点検・修理。なお、サーバNo. 2は正常に動作しており、計算機の機能に影響はない。	
2	2号機	高電導度廃液系濃縮装置加熱器(A)蒸気入口弁の閉固着を確認した。当該弁を点検・修理。	
3	2号機	計器支持部の点検時、軽油タンク(A)の計器支持部(2箇所)に腐食を確認した。当該部を修理。	
4	4号機	計器支持部の点検時、復水補給水系等の計器支持部(5箇所)に腐食および緩みを確認した。当該部を修理。	
5	5号機	プラント内放送設備(拡声装置)屋外系スピーカーの夜間減音タイマーに動作不良を確認した。当該タイマーを点検・修理。	
6	その他	荒浜側補助ボイラー1Aボイラー水水素イオン濃度計の点検時、校正ができないことを確認した。当該計器を修理。	